

ウェブサイト「工業高校の魅力」構築サポート等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和5年8月1日 9時00分から11時30分まで
2	場 所	広島県庁東館7階商工相談室
3	出席委員	広島県教育委員会事務局学びの变革推進部高校教育指導課長 広島県教育委員会事務局管理部秘書広報室長 広島県総務局広報課長 広島県教育委員会事務局学びの变革推進部学校経営戦略推進課長 広島県教育委員会事務局学びの变革推進部義務教育指導課長
4	議 題	プレゼンテーション審査
5	担当部署	広島県教育委員会事務局学びの变革推進部高校教育指導課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>1 審査方法 提出された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 (1) 審査対象者 A社：株式会社中国放送 B社：株式会社カンドウコーポレーション C社：株式会社アドプレックス D社：株式会社広島朝日広告社 (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり (3) 最優秀提案者 株式会社広島朝日広告社（D社）</p> <p>3 各委員の主な評価・選定理由 (1) A社 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実績があり、作成したウェブサイトの活用方法や生徒にどのように関与するかなど明確になっている。全体的にバランスがよく評価できる。 ・ 自社の強みを発揮できる内容となっている。 ・ ウェブサイトへの誘導策がよい。 </p>

- ・ WEBプランナーとWEBディレクターの役割分担ができており、両者で連携・協議しながらウェブサイト構築を進める仕組みができている。柔軟な対応も可能である。

- ・ 生徒に検討させる内容がキャラクターやデザインなどであり、工業高校の魅力というウェブサイトの本質的なところに反映できないのではないか。生徒が関わる内容がもう少しあればよい。

(2) B社

- ・ ターゲットをしっかりと踏まえた企画となっている。制作だけでなく、その後の情報発信まで考えられている。実績ある講師を配置して、生徒のアイデアを引き出す姿勢があり、プランニングにしっかりと時間を取っているのがよい。

- ・ ウェブサイト作成の実績やノウハウが豊かである。生徒にとってもウェブサイト作成における学びが多いように思われる。

- ・ 生徒の学びに力点を置いている点は評価できる。

- ・ SNSを使って情報発信するところに特徴があり、ものづくりのプロセスを重視する姿勢はよい。

- ・ B社としてどのようなウェブサイトを構築していくか、具体的な見通しが見えなかった。また、各校のウェブサイトと比較した上で、よりよい魅力発信を行うという視点が少ないように思われた。

- ・ 他社に比べて突出した特徴が見られない。

(3) C社

- ・ 早期にウェブサイトを公開し、改修していく点は自走を目指した事業であることをよく理解しており評価できる。運用ルールを丁寧に策定できる見込みがある。

- ・ サイト構築後の誘導策があるのはよい。

- ・ 提案はウェブサイト作成に関するものが中心となっており、生徒が主体的にウェブサイトを作成できるものになっていないように思われる。コンセプトをC社から提示するなど、高校生の発想を活かすという視点が少なく、生徒の発想を具現化していく道筋が見えなかった。

- ・ コンセプトが工業科の現状のイメージに留まっている。

- ・ サポート体制やスケジュール面で不安がある。生徒がウェブサイト作成に携わる期間が短いように思われる。

(4) D社

- ・ 生徒のアイデアを引き出し、ウェブサイト反映できる企画となっている。

- ・ 全県の状況を把握しており、本事業に関わる情報収集・分析が最もよくなされている提案であった。実績が豊富である点も評価できる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブサイトのターゲットや構成要素について、十分に設定されている。 ・ 動画による発信やメタバース活用などチャレンジ精神を感じられる提案であり、参加生徒の意欲を引き出すことが期待できる。 ・ 参加生徒へのサポートにとどまらず、「探究的な学び」の視点を取り入れ、生徒のスキルを高める内容となっており、継続的にウェブサイトを活用できるようにする意図や工夫がある。 ・ ウェブサイトへの誘導策が少ない。
--	--	---

※「7 議事内容」については、委員の発言、質疑応答、会議で協議された内容、評価・選定理由などについて、具体的に記載すること。

※議事要旨を作成し公開する場合は、「7 議事内容」について、提案者ごと、評価項目ごとの評価・選定理由などについて記載することとし、不開示情報は記載しないこと。

※公開にあたっては、不開示情報が記載されていないことを十分にチェックした上で行うこと。